

狸と与太郎

夢野久作

青空文庫

与太郎は毎日隣村へ遊びに行つて、まだ日の暮れぬうちに森を通つて歸つて来ました。

「あの森は狸がいていろいろのものに化けるから、日の暮れぬうちに歸らぬと怖ろしいぞ」とお母さんが言いきかせているからです。

ある日、太郎はうっかり遊び過ぎて真暗になつて歸つて来ました。森の中に入ると、忽ち一丈もある位の一つ目入道が出ました。

「ヤア。大きな伯父さんが出て来た。眼玉が一つしかないんだね。面白いなあ。僕と一緒にうちへ遊びに来ないかい」

と与太郎は言いました。一つ目入道は見ているうちに口クロ首になりました。

「ヤア。綺麗な首の長い姉さんになった。変だなあ。どうしてそんなに長くなるの。もっともつと長くして御覧」

と言いました。口クロ首は今度は鬼の姿になりました。

「オヤ、鬼になった。お節句の人形によく似てる。可笑おかしいなあ。もっといろんなものになつて御覧」

化け物は与太郎がちつとも怖がらないのでつまらなくなつて、狸になつてしまいました。

それを見ると与太郎は真青になって、

「ワア狸が出たあ。化けると大変だ。助けてくれ」
と言いながら一所懸命逃げて行きました。

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集」三一書房

1970（昭和45）年1月31日第1版第1刷発行

1992（平成4）年2月29日第1版第12刷発行

初出：「九州日報」

1923（大正12）年11月21日

※底本の解題によれば、初出時の署名は「香俱土三鳥」です。

入力：川山隆

校正：土屋隆

2007年7月21日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

狸と与太郎

夢野久作

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>